2020年5月13日

各　位

会　社　名　　株式会社プロネクサス
代表者名　　代表取締役社長 上野剛史
（コード番号　７８９３　東証第一部）
問合せ先　　取締役執行役員 社長室長 大和田雅博
電話番号　　０３－５７７７－３１４５

ブラックライン株式会社との決算開示業務支援分野における協業開始のお知らせ

株式会社プロネクサス（以下当社）は、クラウド型決算プラットフォームを提供するブラックライン株式会社（以下ブラックライン）と決算開示業務支援分野における協業を推進することを合意いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．両社の特徴

プロネクサスは開示業務支援において国内上場企業の過半数のシェアを有し、開示書類作成支援システムと実務コンサルティングの両輪でサービス提供を行っております。一方、ブラックラインは、決算業務のデジタル化を実現するプラットフォームを提供しており、全世界で3,000社を超える企業様に活用されております。

２．背景と経緯

近年、経理部門における決算及び監査業務は、事業の多様化や新会計基準への対応により業務内容が増えている一方、経理人材の不足、働き方改革によってリモートワークによる業務推進や、残業規制で業務時間の削減が求められており、生産性の向上が課題となっております。このような背景の中で、開示書類に必要な決算データの収集と、それを開示業務支援システムへの入力や監査法人に対して資料を提供する業務において、経理部門の担当者には社内関係者へのメールベースでの依頼作業、エクセル管理の資料をもとにしたシステムへの手入力作業や監査法人が指定する方法での証跡の提供といったマニュアル作業が残っており決算開示業務のさらなる効率化・省力化のニーズが高まっております。

３．本協業の目的

当社はこれまで、開示書類作成支援システム「PRONEXUS WORKS」シリーズの機能拡張を進めてまいりました。電子開示専用言語「XBRL」に対応した編集機能を中心に、連結会計システムやお客様の社内データ資産との連携機能を提供することで、決算開示業務の効率化を促進しております。

一方、ブラックラインが提供するクラウド型決算プラットフォームは、上記のような決算開示プロセスの中で発生するデータ収集業務・システム入力・社内コミュニケーションをデジタル化する

ことにより、処理の履歴や証憑証跡の一元化、タスクの可視化、単純作業の自動化を可能にするものです。

本協業により両社サービスの連携を推進することで、当社のお客様の実務環境のさらなる向上を実現してまいります。

４．両社共催によるオンラインセミナーの開催について

新型コロナウィルスの感染拡大の影響により、これまで紙や押印での確認・承認作業などアナログなプロセスを含む決算業務を行っていた企業では、リモートワークで決算業務を行わざるを得なくなりました。また、日本は大規模な災害やパンデミック等の発生時に備え、今後も継続的に BCP 対策を強化する必要があります。そこで、本セミナーでは「リモート決算・リモート監査を実現するポイント」について国内での実践事例と合わせて解説いたします。

５．本件に関する問い合わせ先

システムコンサルティング事業部　我妻
TEL　03-5777-3144

６．今後の見通し

本件による 2021 年 3 月期連結業績に与える影響は軽微であります。

【プロネクサスについて】

本社：〒105-0022 東京都港区海岸一丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 5 階
設立：1947 年５月１日
代表者：上野 剛史
資本金：3,058 百万円
事業内容：企業のディスクロージャー・IR を支援するトータルソリューションの提供
証券コード：7893（東京証券取引所一部市場）
URL　https://www.pronexus.co.jp/

【ブラックライン日本法人について】

本社：〒107-6218 東京都港区赤坂 9-7-1　ミッドタウンタワー18 階
設立：2018 年８月 31 日
代表者：古濱 淑子
資本金：90 百万円
事業内容：クラウド型決算プラットフォームの提供
URL　https://www.blackline.jp/

以上